

治療家と治療家をめざす人のための 鍼灸・手技療法専門マガジン

# 温故 [ONKO-CHISHIN] 知新



「温故知新」  
の情報はこちら  
のサイトから

月刊

Vol.30

2017. 1.25

求人情報掲載

毎月発行

TAKE FREE

¥0



特別企画

『2017 東洋医学業界の展望』

連載記事

今月のアロマセラピーレシピ / 建石 紀美枝

河村宗典先生に聞く水素水② / 林 健司 × 河村宗典

元気になる楽食「パリッじゅわー 大根ステーキ」 / 名畑のぞみ



セラピスト・リーダーズ・カレッジ Presents,





## 水素バカ 林健司

(健康管理士・ウォーター・インスティテュート代表取締役)

## 河村宗典

(医療法人誠仁会 協和病院 医師)

### 河村宗典先生に聞く水素水 ②

皆さん、明けましておめでとうございます。  
今回も前回に引き続き、河村宗典先生に水素水について語って頂きました。その模様をお送りさせて頂きたいと思います。

—『活性水素』とは何でしょうか？

白畑先生が林先生に電話をかけてこられて、「林先生『活性水素』ってご存知ですか？」と。

しかし林先生も初耳だから、化学辞典で調べたら、『活性酸素』次の項に『活性水素』とある。

私ら『活性酸素』のことは読んでいても『活性水素』は全然見てなかった。

白畑先生は『活性水素』は、電気分解してできた陰極液の中にいっぱいあることを見つけた。

『活性水素』は、『活性酸素』の強い酸化力に対抗する、非常に強い還元力を持っている。

これでこの水が還元力を持っているという林先生が立てた仮説も証明されたわけです。

これを白畑教授は、有名な学会のアメリカの雑誌に発表して、世界に問うたわけですね。

勿論、日本でも記者会見を開いて、情報発表したのだけど、世の中の誰も何も応えない。

『活性水素』がさっぱりわからない。早すぎたわけです… とにかく『活性水素』がこの水の中に豊富に出てくるためには、電気分解しなければいけないのです。

実は水素はね、『活性水素』が作るのです。

水素の元は『活性水素』。『活性水素』が二つくっついて、H<sub>2</sub>という『水素分子』になる。

これを『水素』と呼んでいる。

私たちがいる研究所に持って行って調べてもらったのは、安定した『水素分子』のことだったのです。

ただその元になる『H』が『活性水素』と呼ばれているのです。

『活性』は、化学的に「ものすごく活性度が強い」という意味すなわち「どんなものにもでも反応する」という、化学的に非常に反応性が高い物質のこと。

『活性水素』は不安定ですから、安定した物質になるために、すぐに『H<sub>2</sub>』、『水素分子』になる。

そうすると『水素分子』は安定しているから、水の中にどんどん出来て水の中にたまる。

たまる飽和状態になって、気体になって抜けていく。

一般的に調べやすい『水素分子』ならいいのだけれど、その前駆物質『活性水素』は、測定が非常に難しい。

白畑教授も簡単な調べ方を色々研究なさったようですが、未だに『活性水素』を簡単に測定する方法は出来ていない。それが出来ればね、もっと早く『活性水素』が、みんなに行き渡ったと思います。

『活性水素』は、前駆物質なのです。

『活性水素』が二つくっついて『水素分子』になるとお話ししました。

その『水素分子』をですね、金属触媒が、もう一度『活性水素』に戻す。

この電気分解装置は白金メッキしてあるから、白金が水の中に溶け出してくる。

他にもマグネシウムとかバナジウムとかね、同じような働きをするミネラルはいっぱいあります。

白金の場合は白金が、マグネシウムの場合はマグネシウムが溶け出して、水の中にたくさんある『水素分子』にもう一度作用して、『活性水素』に戻すのです。

ただ戻しても、すぐまたくっついて元の『水素分子』に戻るとしたら意味がない。水の中に溶け出した金属触媒が、戻したと同時に自分の金属の中に『活性水素』を組み込んでしまう。

白金でも、マグネシウムでも、バナジウムでも、安定した『水素分子』、『活性水素』、『金属粒子』、『金属原子』がね、原子レベルでの構造を作ってしまう。

その構造をした物質が『金属ナノコロイド』と言って、金属と一緒にくっついた、ものすごく小さな『ナノ粒子』です。

つまり電気分解が起これば必ず『活性水素』が発生する。しかし金属粒子によって触媒されないものは空気中に抜けていく。

触媒作用をもった金属でなければ『活性水素』は保持できない。だから自然界のほとんどの水は『還元力』を持っていない。

要するに『活性水素』を作るメカニズムが必要なのです。おそらく金属ナノコロイドの『活性水素』が体の中に一緒に体の中に取り込まれ『活性酸素』を消さなければいけない場所へ運ばれたら、そこで『活性水素』を放出し『活性酸素』を消去するのですよ。

(続く)